

事 前 評 価 シ ート

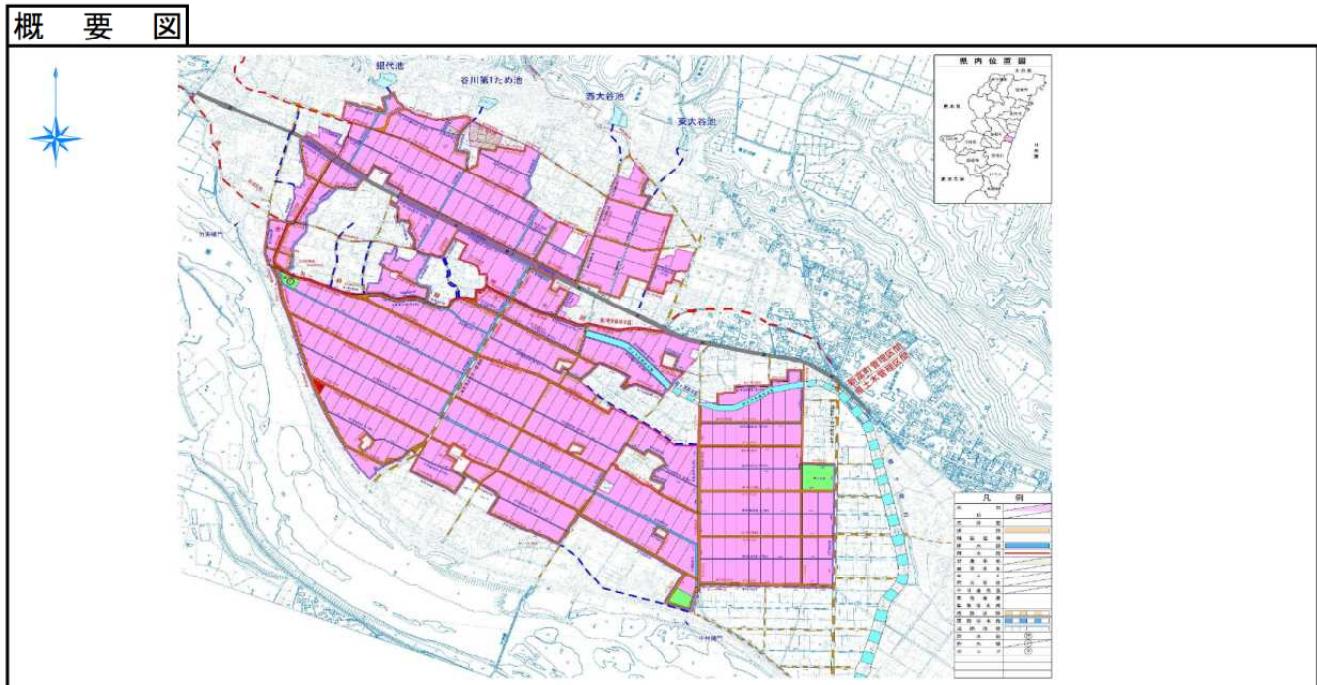
事 業 名	経営体育成基盤整備事業		
箇 所 名	新田西地区	市町村名	新富町

実 施 方 法	<input checked="" type="checkbox"/> 補 助	<input type="checkbox"/> 付 金	<input type="checkbox"/> 県 単	
事 業 費 (百 万 円)	全 体 事 業 費 8,542	国 費 4,166	県 費 2,571	そ の 他 1,805
事 業 期 間	事 業 着 手 令 和 4 年 度	目 標 完 成 年 度 令 和 15 年 度		

総合長期計画上の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無
C 産業づくり		
細 项 目 名	2 魅力ある農林水産業が展開される社会	
	(1) 農業の成長産業化への挑戦	

全 体 計 画
受益面積 A=133.5ha
区画整理工 A=132.7ha
整地工 A=132.7ha、道路工 L=22.25km、用水路工 L=28.53km、排水路工 L=21.93km
暗渠排水工 A=132.7ha
用水路工 A=0.8ha L=0.17km

事 業 目 的
本地区は昭和初期に耕地整理事業を実施しているが、1反程度の狭小な区画で農道幅員も3.0m未満であるため、機械の大型化に伴う耕作への支障となっている。また用排水施設は老朽化や水量が不十分で、維持管理に苦慮している状況である。
このため、用水路及び排水路の地下埋設化、ほ場の大区画化及び農道の拡幅等の整備を行うことで、法人を中心としたさらなる経営規模の拡大、大型機械の導入により、農業経営の安定化を図る。



事 前 評 価 シ ー ト

事業名	経営体育成基盤整備事業
箇所名	新田西地区

(1) 事業の重要度に関する評価

評価の視点	評価項目	審査項目	判断基準	配点	評価点		
成立性	①上位計画との関連性に関する事項	○各種計画への位置付けに関する事項 ・宮崎県の農業・農村振興長期計画での位置付けの有無 ・市町村の農業振興地域整備計画等の各種計画での位置付けの有無 ・事業管理計画での位置付けの有無	別表1) 参照	6	6		
				2	2		
				2	2		
				2	2		
	②他事業との関連性に関する事項	○他事業との関連性に関する事項 ・他事業との関連性の有無 ・関係機関（河川、道路、文化財）との協議、調整	別表2) 参照	4	3		
				2	2		
				2	1		
	小計			10	9		
必要性 有効性	③事業による効果に関する事項	○地区の状況に関する事項 ・区画整備の状況 ・汎用化の状況	別表3) 参照	18	14		
				9	5		
				9	9		
		○農業生産性に関する事項 ・労働生産性の向上 ・大区画ほ場の整備 ・耕地利用率の増加	別表4) 参照	13	11		
				5	5		
				4	2		
				4	4		
			別表5) 参照	15	13		
				5	4		
				4	3		
				4	4		
				2	2		
④施設の維持管理体制に関する事項	○施設の維持管理体制に関する事項 ・施設の予定管理者	別表6) 参照	10	10			
				10	10		
	○環境との調和への配慮に関する事項 ・田園環境整備マスター・プランとの整合性 ・環境に係る情報協議会 ・自然環境への配慮・保全	別表7) 参照	14	10			
				2	2		
⑤環境への影響に関する事項				2	2		
				10	6		
小計			70	58			
⑥地元の合意形成に関する事項	○地元の合意形成に関する事項 ・受益者の意向 ・地元推進体制の整備 ・営農推進体制の整備 ・住民参加による計画策定	別表8) 参照	20	16			
			5	3			
			5	5			
			5	5			
			5	3			
実行性	小計			20	16		
	合計			100	83		

(2) 事業効率に関する評価

評価項目	評価結果
費用対効果（B/C）	1.26

(3) 総合評価

評価項目による判定結果	判定結果
重要度ランク I	優先的に整備を実施する箇所
事業効率 B/C=1以上	